

令和 2 年度 事業報告書

養護老人ホーム 堺市立八田荘老人ホーム

指定管理者 社会福祉法人 南の風

管理運営業務の収支報告

令和 2 年度		決算額	備考
収入合計 (A)		224,701,587	
項目	市からの指定管理料	224,569,000	
	その他	132,587	ショートステイ ¥98,163- 公衆電話 ¥33,750- 利息 ¥674-
支出合計 (B)		214,632,784	
項目	人件費	98,537,894	
	管理費		
	旅費交通費	78,090	
	会議費	0	
	消耗品費	1,116,293	
	印刷製本費	103,400	
	修繕料	1,987,660	
	燃料費	391,577	
	光熱水費	36,393,739	
	委託料	62,189,303	
	手数料	292,259	
	通信運搬費	765,711	
	広告料	1,012,500	
	賃借料	145,800	
	備品購入費	34,600	
	保険料	243,640	
	負担金	98,163	
	公租公課	19,943	
	扶助費	11,085,903	
	教養娯楽費	59,309	
	研修費	77,000	
収支 (A) - (B)		10,068,803	

管理運営業務

I 施設の管理運営に関する業務

○施設の利用状況・入居者情報

・在籍者数（入所定員 120 名）

（単位：人）

令和 2 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
入居者数（人）	104	104	103	105	108	107	105	105	104
令和 3 年	1 月	2 月	3 月						
入居者数(人)	107	105	103						

（入居者数は、毎月末現在、緊急入所含む）

・入居者年齢別性別構成

（単位：人）

区分	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～95	95～	合計
男性	0	2	9	6	2	5	1	1	26
女性	0	0	9	12	20	15	11	8	75
合計	0	2	18	18	22	20	12	9	101

（令和 3 年 3 月末現在）

○施設平均年齢

82.5 歳

男性 78.0 歳 （最高年齢 100 歳）

女性 84.1 歳 （最高年齢 102 歳）

・入居者要介護度内訳（要介護認定者）

（単位：人）

	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	合計
男性	3	2	1	0	0	6
女性	15	13	4	1	0	33
合計	18	15	5	1	0	39

（令和 3 年 3 月末現在）

○要介護者平均介護度

（男性 1.66 女性 1.72 ）

・入居者要介護度内訳（要支援認定者・非該当者）

（単位：人）

	要支援 1	要支援 2	非該当	合計
男性	1	3	16	20
女性	10	8	24	42
合計	11	11	40	62

（令和 3 年 3 月末現在）

年間行事実施

新型コロナウイルスの影響もあり、今までのように充実した行事計画を遂行する事はできませんでしたが、出来る限り季節を感じて頂けるよう行事食や館内の飾りつけなどに工夫を凝らしました。また、入所者の皆様に居室で作っていただいた制作物を組み合わせ、一つの大きな制作物としてロビーに飾るイベントは大変好評でした。なお、予定していた慰問やボランティアについては、感染予防の観点から全てキャンセルとなりました。

行事名	実施場所	実施日
花見会	食堂	令和2年4月8日
端午の節句	ロビー及び居住棟	令和2年5月3日
敬老会	食堂	令和2年9月20日
ツリー制作	各居室及びロビー	令和2年11月9日
おたのしみランチ	食堂	令和2年12月1日
クリスマス会	食堂	令和2年12月25日
正月飾り制作	各居室及びロビー	令和2年12月28日
制作物展示会	ロビー	令和3年3月14日

・入所者の認知状況を確認するため、全入所者を対象に「MMSE（ミニメンタルステート検査）」を実施し、市に提出。

Ⅱ 職員の配置・研修

①職員配置

職 種	雇用形態	雇用人数(人)
施設長	常勤	1
事務員	非常勤	1
主任生活相談員	常勤	2
生活相談員	常勤	2
看護師	常勤	2
	非常勤	1
管理栄養士	常勤	1
主任生活支援員	常勤	1
生活支援員	常勤	11
	非常勤	7
医師	非常勤	2
理学療法士	非常勤	2
介護支援専門員	非常勤兼任	(1)
宿直	非常勤	1
合計		34

②職員研修・人材育成の取り組み

人材育成の取り組みとしては、職員個々の能力開発を促進する為、職員の意見を踏まえたうえで年間計画を立て、内部研修会を行っています。なお、感染予防の観点から全て資料配布形式での研修としています。

研修内容	実施月	参加人数
役職者研修	令和2年4月	6人
サービスマナー講習会	令和2年4月	32人
養護老人ホームについての理解	令和2年4月	32人
食中毒について	令和2年5月	31人
苦情対応・解決についての理解	令和2年6月	30人
個人情報保護についての理解	令和2年7月	30人
応急処置について（AED）	令和2年8月	31人
自然災害についての理解	令和2年10月	29人
感染症についての理解	令和2年11月	29人
介護技術についての理解	令和2年11月	29人
高齢者・障害者の人権について	令和2年12月	30人
誤嚥時の対応について	令和2年12月	30人
認知症についての理解	令和3年1月	30人
介護予防についての理解	令和3年2月	34人
医療・看護についての理解	令和3年2月	30人
事故・緊急時対応についての理解	令和3年3月	30人

Ⅲ 施設の利用案内等に関する業務

- ・ ホームページに関しては <http://www.alsole.or.jp> にて公開。
- ・ 機関誌に関しては、年3回発行（別紙添付資料1参照）。
- ・ 施設見学会については、新型コロナウイルスの影響から開催できませんでしたが、入所を検討している方などの個別的な見学対応については、十分な感染対策を講じたうえでその都度対応しています。

Ⅳ 入所者へのサービスの提供

① 扶助費支給

・介護保険料扶助費支給

令和2年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
入所者数(人)	16	16	16	16	16	16	15	15	15
令和3年	1月	2月	3月						
入所者数(人)	16	17	16						

・介護サービス利用者一部負担扶助

令和2年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
入所者数(人)	54	55	52	52	54	53	50	52	51
令和3年	1月	2月	3月						
入所者数(人)	49	51	49						

・入院患者日用品費扶助

令和2年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
入所者数(人)	7	7	3	8	7	5	8	8	12
令和3年	1月	2月	3月						
入所者数(人)	9	9	7						

・葬祭扶助は年間通じて0件

・日用品支給 随時入所者に支給

・被服支給 年2回 177名に支給

・無年金者等への給付金支給

令和2年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
入所者数(人)	9	11	11	11	11	11	10	10	10
令和3年	1月	2月	3月						
入所者数(人)	9	10	9						

・理髪の実施

令和2年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
入所者数(人)	0	0	53	30	28	34	21	36	30
令和3年	1月	2月	3月						
入所者数(人)	33	30	32						

・健康診断 200人に実施

②事務手続き等の支援業務

事務手続き内容	件数
国保限度額適用・標準負担額減額認定申請・更新	10 件
収入申告書	101 件
その他（負担金徴収代行等）	819 件

V 緊急一時入所事業

・緊急一時保護事業受け入れ状況（緊急ショートステイ）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計
受入人数（人）	2	5	1	2	5	9	
受入日数（日）	27	72	13	17	84	120	
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
受入人数（人）	6	3	3	3	4	7	50
受入日数（日）	116	44	43	59	85	53	733

緊急ショートステイの受け入れについては、昨年度受け入れ日数 416 日に対し、今年度の受け入れ日数は 733 日と前年度を大幅に上回る結果となった。区役所からの依頼は全て受け入れる事ができ、受け入れ人数についても前年度 38 人から今年度 50 人と増加する結果となった。次年度もいつ依頼があっても受け入れられる体制を整えていきたい。

VI 施設等の維持管理に関する業務

①第三者一部業務委託実施状況一覧

業務名	委託内容	実施日
警備業務	八田荘老人ホームの夜間警備	毎日
ろ過装置保守点検	ろ過装置の保守点検	令和2年4月7日 令和2年7月2日 令和2年10月1日 令和3年1月5日
配管洗浄	配管の洗浄	令和3年2月20日
防災設備保守点検	防災設備の保守総合点検	令和2年5月26日 令和2年10月8日 令和3年1月28日
自動扉保守点検	自動扉の保守点検	令和2年9月4日 令和3年3月2日
エレベータ保守点検	八田荘老人ホーム内と敷地内のエレベータ2機の保守点検	令和2年4月7日 令和2年5月15日 令和2年6月12日 令和2年7月3日 令和2年8月7日 令和2年9月11日 令和2年10月9日 令和2年11月13日 令和2年12月11日 令和3年1月15日 令和3年2月19日 令和3年3月5日
自家用電気工作物保安 非常用発電機保守点検	自家用電気工作物の保安保守点検	令和2年5月11日 令和2年7月2日 令和2年9月3日 令和2年11月5日 令和3年1月7日 令和3年3月3日
給食調理業務	毎日の食事の提供	毎日

一般廃棄物業務	ごみの収集、廃棄	日曜・祝日を除く毎日
冷暖房設備保守点検	冷暖房設備の保守・点検	令和2年5月13日 令和2年5月14日 令和2年8月8日 令和2年11月5日 令和3年2月22日
樹木管理業務	植木の剪定、除草	令和2年9月24日 令和2年9月28日 令和2年9月29日
冷暖房ファンコイル 清掃作業	冷暖房のファンコイルのフィルター清 掃	令和2年6月15日 令和2年9月2日 令和2年12月10日 令和3年3月29日
受水槽清掃作業	受水槽の清掃作業	令和3年3月2日
浴場ボイラー管理業 務	バコティンヒーターの保守・点検	令和2年9月30日 令和3年3月25日
非常用発電機設備保 守業務	非常用発電機の保守・点検	令和3年3月11日
清掃作業	施設内の定期清掃、ワックス掛け、カー ペット洗淨	令和2年6月1日 令和2年6月2日 令和2年6月21日 令和2年12月6日 令和2年12月8日 令和2年12月9日
溝掃除業務	八田荘境界線付近の溝の清掃	令和3年3月30日
水質検査	受水槽の水質検査	令和2年7月3日
浴槽水質検査	浴槽水の水質検査	令和3年3月3日

②備品の状況

新規	手指消毒器	1台	(令和2年6月)
	衣類乾燥機	1台	(令和2年9月)
	マッサージ機	1台	(令和2年12月)
廃棄	手指消毒器(故障分)	1台	(令和2年10月)
	マッサージ機(故障分)	1台	(令和3年3月)

③施設修繕実施

	修繕内容	修繕実施日
1	食堂のブラインド5枚修繕	令和2年4月2日
2	扉の修理(ボルト、ナット)	令和2年4月4日
3	食堂前の洗面台、水漏れ修繕	令和2年4月8日
4	流し用割れゴム交換	令和2年4月23日
5	埋め込みスイッチ2個交換	令和2年5月3日
6	網戸用ゴム交換	令和2年5月7日
7	厨房蒸し器の修繕	令和2年5月18日
8	シャワーヘッド取替	令和2年5月19日
9	ボイラー室循環ポンプの修繕	令和2年5月23日
10	1階女性共同トイレの水栓取替	令和2年5月25日
11	厨房水栓メンテナンス工事	令和2年5月25日
12	居室畳取替	令和2年5月25日
13	TOTO シングルレバー用カートリッジ	令和2年6月2日
14	4階居室トイレの換気扇修繕	令和2年6月23日
15	1階男性共同トイレの水栓の交換	令和2年6月23日
16	握り押しボタン取替	令和2年6月24日
17	ストップランプの電球交換	令和2年6月27日
18	1階身障者用トイレのつまり修繕	令和2年6月29日
19	水栓ゴムパッキンの交換	令和2年7月1日
20	1階機械室制御盤メンテナンス	令和2年7月1日
21	女性浴室シャワーハンドル交換	令和2年8月7日
22	厨房ゆで麺機ツマミ部分の修繕	令和2年8月18日
23	社用車の空調機修繕	令和2年8月20日
24	水道ホースのワイヤーバンド交換	令和2年8月23日
25	TOTO シングルレバー用カートリッジ	令和2年8月24日
26	2階業務用冷蔵庫の水漏れ修繕	令和2年9月5日
27	バコティンヒーターのフレームロッド取替	令和2年9月30日
28	浴室シャワーハンドル交換	令和2年10月31日
29	厨房洗米機の部品交換	令和2年11月10日

30	浴室シャワーホース交換	令和 2 年 12 月 3 日
31	業務用乾燥機のヒューズ修繕	令和 2 年 12 月 7 日
32	厨房水栓ケレップの交換	令和 2 年 12 月 19 日
33	居室畳取替	令和 2 年 12 月 21 日
34	3 階乾燥機の修繕	令和 2 年 12 月 25 日
35	4 階二層式洗濯機の修繕	令和 2 年 12 月 26 日
36	4 階全自動洗濯機の修繕	令和 2 年 12 月 28 日
37	管理棟トイレ配管のつまり修繕	令和 3 年 1 月 12 日
38	ろ過装置ヘアキャッチャーの取替	令和 3 年 1 月 13 日
39	居室扉の戸車交換	令和 3 年 1 月 23 日
40	火災通報装置の修繕	令和 3 年 1 月 28 日
41	居室トイレのスイッチ交換	令和 3 年 2 月 9 日
42	シャワーヘッドの取替	令和 3 年 3 月 10 日
45	社用車（ワゴン R）12 か月点検	令和 3 年 3 月 10 日
46	社用車（エブリー）12 か月点検	令和 3 年 3 月 11 日
43	渡り廊下の手すり補修	令和 3 年 3 月 15 日
44	4 階居室クロスの貼り替え	令和 3 年 3 月 25 日
48	非常用発電機のブレーカー修繕	令和 3 年 3 月 25 日
47	事務所照明器具の修繕	令和 3 年 3 月 29 日

- ・修繕に関しては昨年度修繕 36 件に対して令和 2 年度は 48 件と増加しており、施設内の機械等の老朽化により今後も機械トラブル等の修繕が多数発生していくと思われます。

VI その他

①事故について

事故別集計(重複事故含む)

事故件数	緊急搬送	骨折事故	離脱事故	その他	合計
件数 (件)	14	14	2	1	31

事故分析 (重複事故含む)

事故総件数 31 件 (重複事故を含まない場合 27 件)

- ・事故件数 31 件の内訳として

男性 11 名、女性 20 名

要介護者 13 名、要支援 2 名、介護保険非該当 (自立) 12 名となっている。

- ・緊急搬送件数 14 件

内容としては、体調不良による救急搬送 8 件、ホーム内での転倒による痛みを受けての救急搬送 3 件 (いずれも後に骨折が判明)、外出時の転倒事故による救急搬送 1 件、外出時の

体調不良による救急搬送 2 件の計 14 件となっています。

・骨折事故件数 14 件

骨折事故に関しては、14 件中 12 件が転倒による骨折と判明しています。転倒場所としては、居室内 1 件、廊下等の共有部 7 件、外出時 4 件となっています。残り 2 件については、直接的な原因は不明ですが、医師からは咳払いや無理な体勢などで骨折した可能性もあるとの説明を受けています。

・離設事故件数 2 件

内容としては、認知症を起因とする帰宅願望からの離設が 1 件、虐待者から保護していたショートステイ利用者が家族のもとへ戻ろうとされての離設が 1 件となっており、いずれも命に別状ない状態で発見されています。

・その他事故件数 1 件

統合失調症の悪化に伴う自傷行為が 1 件となっています。切り傷自体は軽傷でしたが、精神面で不安定な様子が目立ったため、担当区役所立会いのもと精神科への医療保護入院となりました。

月別事故件数

(単位：件)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1	1	1	4	4	4	2	4	5	2	3	0

要介護度別事故件数 (単位：人)

	男性	女性	合計
要支援 1	0	0	0
要支援 2	1	1	2
要介護 1	0	2	2
要介護 2	0	6	6
要介護 3	3	1	4
要介護 4	0	1	1
要介護 5	0	0	0
非該当	5	7	12
合計	9	18	27

事故総合評価

令和 2 年度の事故の内訳の中で、救急搬送 14 件、骨折事故 14 件とこの二つが多くを占める結果となりました。救急搬送の要因として、8 件が持病の悪化やその症状による意識レベルの低下、また急性期症状によるものとなっています。またホーム内での転倒による救急搬送が 3 件みられており、搬送後に骨折が確認されています。外出時の転倒による救急搬送も 1 件みられており、こちらについても搬送後に骨折との診断を受けています。残る 2 件の救急搬送は真夏日の外出中に熱中症の症状が出た方となっています。救急搬送については、体調不良や持病の悪

化によるものが多いこともあり、日頃から入所者の体調管理や安否確認を兼ねた巡回を行い、早い段階での救急要請につなげることができています。

骨折事故については、居室内 1 件、施設共有部 7 件、外出先 4 件、生活の中での骨折が 2 件となっています。要介護認定については、要介護認定者が 8 名、要支援認定者が 1 名となっています。要介護度別にみると要介護 2 の方の骨折が 4 件と目立ちますが、それ以上に非該当の方の骨折が 5 件と最も多い件数となっています。ADL が自立の方は積極的に外出をされたり、ホーム内でも足早に移動されるため、日頃から声掛けや履物の確認を行うことで注意喚起を図っています。骨折事故の全体的な件数が昨年度に比べ増加してしまったことから、いま一度居室内の環境整備や施設での介護予防の取り組みを見直し、効果的な事故の予防を目指していきます。また、それぞれの担当ケアマネージャーとも相談したうえで在宅サービスの充実を図り、心身ともに健康で安全な生活を提供できるよう働きかけていきたいと思っています。

離設については、認知症を起因とする帰宅願望からの離設が 1 件、虐待者から保護していたショートステイ利用者が家族のもとへ戻ろうとされての離設が 1 件となっており、いずれも命に別状ない状態で発見されています。認知症の方については、ここ最近で症状が目立ち始めたことから職員間でカンファレンスを実施し、介護サービスなどの調整をはじめた矢先の事故となりました。反対にショートステイの方は認知症の症状もなく、はっきりとした意思のもと離設しています。さまざまな方が入所する施設である為、普段から入所者の訴えに耳を傾け、感情の変化に寄り添いながら、各関係機関協力のもと包括的にアプローチしていきたいと思っています。

その他事故の 1 件は、統合失調症の入所者による自傷行為となっています。普段から精神面で不安定な様子が目立つ方ですが、日頃からこまめに担当区と情報共有していたこともあり、事故当日は早期対応につなげることができました。

②消防訓練実施・防犯訓練

- ・消防訓練に関しては、年 2 回実施（内 1 回は夜間想定）

第 1 回避難訓練

実施日	令和 2 年 5 月 26 日
実施時間	午前 9 時 30 分 ～ 午前 10 時 00 分
消防署立会	無し
参加人数	入居者 102 名
想定	日中、居住棟 3 階喫煙場より出火、空気が乾燥している上、煙が蔓延し各階への延焼の恐れがあり。
結果	避難誘導先で有る玄関前ゲートボール場、2 階屋上への避難が 6～8 分程にて避難完了となる。

第2回避難訓練

実施日	令和2年10月25日
実施時間	午前9時30分～午前10時00分
消防署立会	無し
参加人数	入居者 101名
想定	夜間、居住棟3階喫煙場より出火、空気が乾燥している上、煙が蔓延し各階への延焼の恐れがあり。
結果	避難誘導先で有る玄関前ゲートボール場、2階屋上への避難が5～8分程にて避難完了となる。

防犯訓練

実施日	令和3年1月25日
実施時間	午前10時～午前10時30分
参加人数	職員 9名
想定	虐待を理由に保護している入所者の家族が大声を出しながら乗り込んでくる。
結果	興奮状態の不審者の対応、館内放送を活用した入所者の安全確保、ロビー内の入居者の誘導、警察への連絡、職員への周知等を行い、不審者への説得を行った。以後、巡回の強化や、再度の110番通報にてパトロールの強化の依頼を行う。

土砂災害避難訓練

実施日	令和2年5月25日
実施時間	※感染予防の観点から資料配布研修とする
参加人数	全職員
想定	有事の際に円滑に避難誘導が出来る様、避難確保計画の内容を周知する。
結果	土砂災害の前兆、災害時の情報収集、土砂災害発生チャートの確認を行い、職員に対して理解度のチェックテストを実施した。

③マニュアル等について

危機管理マニュアルについては、職員への周知を行っています。

④関係機関等の対応

高齢者福祉施設として、地域の相談窓口としての機能を果たし、関係機関との連携を行ってまいりました。

- ・行政機関との連携

家族等からの虐待、環境上の理由、経済的等の様々な理由から緊急養護入所の受け入れを行いました。緊急入所及び高齢者緊急一時入所事業の積極的な受け入れを行うため、毎月各区役所の担当者に現状の空床状況を連絡し、密に連絡を行っています。

- ・地域の相談窓口としての連携

地域住民の相談窓口を設置し、多面的な支援が必要だと判断される場合には行政等への連絡を行いました。

- ・施設内自治会との関係の構築

八田荘老人ホームには、八老会という入所者で構成する自治会があり、月に一度自治会議を行っています。その自治会議に施設長及び主任生活相談員が必ず参加し、入所者の意見をくみ取り、良好な関係の構築を行いました。

- ・地域に向けての広報活動

前年度までは地域における開かれた施設としての役割を発信するべく積極的に広報活動を実施してきましたが、今年度は新型コロナウイルスの感染対策から、主だった活動は中止を余儀なくされることとなりました。ただ、今まで築き上げてきた地域とのネットワークは今年度も十分に機能し、電話での入所相談などから実際に新規の入所依頼へつなげることができました。

- ・清掃活動の実施（地域との連携含む）

前年度まで入所者と職員の合同で取り組んでいたホーム周辺の清掃活動や、地域の清掃活動への参加については、新型コロナウイルスの影響からいずれも中止となりました。

⑤市の施策等への協力

- ・環境への配慮

環境に配慮した省エネ活動を行っています。入所者の関わるスペースに関しては必要なエネルギーを使用し、入所者の関わりがない事務スペース等の場所については、積極的な省エネ活動の実施を行っています。

⑥個人情報の保護、情報公開の実施状況

- ・個人情報保護についての取り組みとして、施設職員で組織する委員会にて、職員間の知識の共有化を図るための施設内研修を行っています。また職員全員に入職時に個人情報保護の同意書を義務付けています。情報公開の実施状況に関しては問い合わせ、公開共に0件となっています。

VII 指定管理業務への変更分（自主事業）

事業番号 1	みんなで遊ぼう・みんなで歌おう (①みんなで遊ぼう②みんなで歌おう)		
事業の概要	入居者が楽しめる昔ながらの遊びや、レクリエーション、カラオケ等を集団にて行う。		
実施時期		参加者数	
合計開催数		参加者合計	
実施報告	年間通じて、新型コロナウイルスの感染対策を理由に事業を中止しています。		

事業番号 2	介護予防体操 (①はつらつ体操、②嚙下体操、③チャレンジ体操)		
事業の概要	介護予防の取り組みを行うことで、要介護状態の進行を防ぎ八田荘老人ホームでの生活を出来る限り維持する。		
実施時期	③令和2年4月(月2回)	参加者数	55人
	③令和2年5月(月2回)		48人
	③令和2年6月(月2回)		47人
	③令和2年7月(月2回)		51人
	③令和2年8月(月2回)		55人
	③令和2年9月(月2回)		36人
	③令和2年10月(月2回)		44人
	③令和2年11月(月2回)		48人
	③令和2年12月(月2回)		39人
	③令和3年1月(月2回)		40人
	③令和3年2月(月2回)		43人
	③令和3年3月(月2回)		49人
合計開催数	③24回	参加者合計	555人
実施報告	新型コロナウイルスの感染対策を理由に、はつらつ体操と嚙下体操は実施できませんでしたが、あらたにチャレンジ体操という体操を企画し、居室でも行える体操を月に二度入所者に実施してもらいました。		

事業番号 3	認知症予防体操 (①堺コッカラ体操、②脳フィットネス)		
事業の概要	認知症予防に関する体操等を定期的に集団にて行う。		
実施時期		参加者数	
合計開催数		参加者合計	
実施報告	年間通じて、新型コロナウイルスの感染対策を理由に事業を中止しています。		

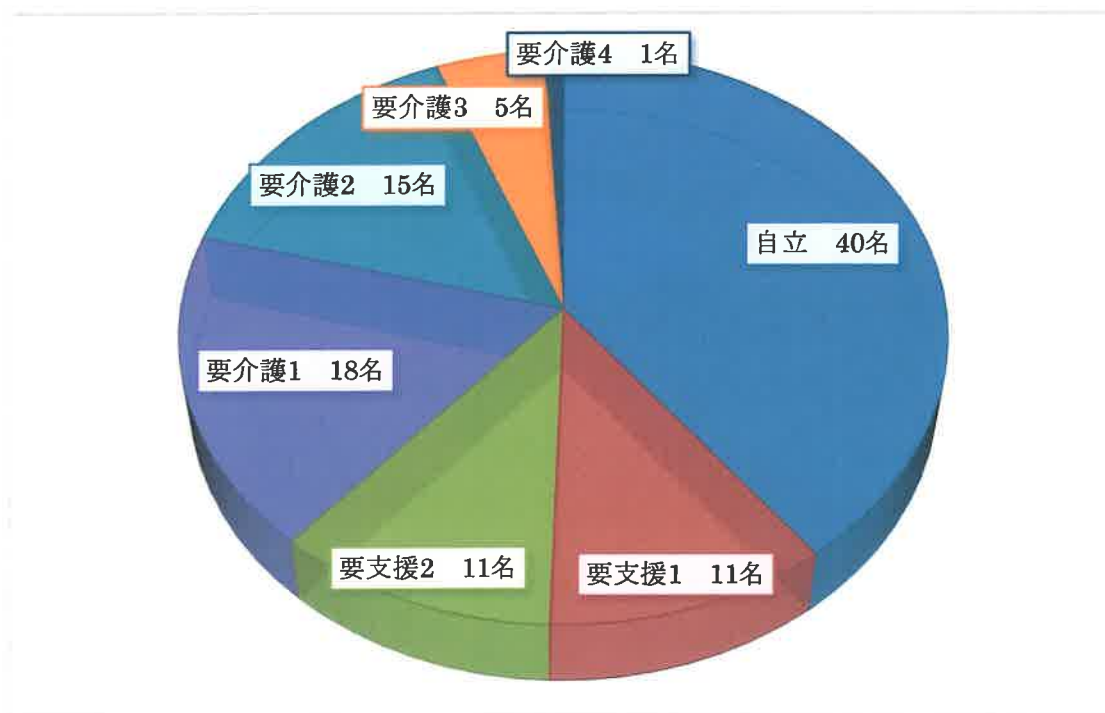
事業番号 4	地域交流講座 (①介護相談会、②栄養教室、③介護予防教室)		
事業の概要	地域に向け、人気の高い認知症予防の体操や介護予防の教室、介護保険を含む相談会などを開催し、その中で養護老人ホームの広報を行う。		
実施時期		参加者数	
合計開催数		合計参加者数	
実施報告	年間通じて、新型コロナウイルスの感染対策を理由に事業を中止しています。		

事業番号 5	入所者向けセミナー		
事業の概要	①栄養教室、②事故予防教室、③介護予防教室、④認知症予防教室		
実施時期	①令和2年6月15日(月)	参加者数	102人
	①令和3年1月15日(金)		103人
	②令和2年11月※資料配布		104人
	③令和3年3月※資料配布		101人
	④令和2年8月17日(月)		63人
	④令和2年9月21日(月)		46人
	④令和2年10月25日(日)		20人
	④令和2年11月1日(日)		12人
	④令和2年11月8日(日)		16人
	④令和2年11月8日(日)		11人
	④令和2年11月15日(日)		19人
	④令和2年11月22日(日)		15人
	④令和2年11月22日(日)		10人
	④令和2年11月29日(日)		12人
	④令和2年12月6日(日)		21人

	④令和 2 年 12 月 13 日 (日)		15 人
	④令和 2 年 12 月 13 日 (日)		17 人
	④令和 2 年 12 月 20 日 (日)		19 人
	④令和 2 年 12 月 27 日 (土)		17 人
	④令和 2 年 12 月 28 日 (日)		12 人
	④令和 3 年 1 月 3 日 (日)		16 人
	④令和 3 年 1 月 10 日 (日)		15 人
	④令和 3 年 1 月 10 日 (日)		12 人
	④令和 3 年 1 月 17 日 (日)		17 人
	④令和 3 年 1 月 18 日 (月)		70 人
	④令和 3 年 1 月 24 日 (日)		16 人
	④令和 3 年 1 月 24 日 (日)		15 人
	④令和 3 年 1 月 31 日 (日)		19 人
	④令和 3 年 2 月 7 日 (日)		13 人
	④令和 3 年 2 月 14 日 (日)		13 人
	④令和 3 年 2 月 14 日 (日)		14 人
	④令和 3 年 2 月 15 日 (月)		71 人
	④令和 3 年 2 月 21 日 (日)		12 人
	④令和 3 年 2 月 28 日 (日)		14 人
	④令和 3 年 2 月 28 日 (日)		14 人
	④令和 3 年 3 月 7 日 (日)		12 人
	④令和 3 年 3 月 14 日 (日)		15 人
	④令和 3 年 3 月 14 日 (日)		14 人
	④令和 3 年 3 月 21 日 (日)		11 人
	④令和 3 年 3 月 28 日 (日)		15 人
合計開催数	40 回	合計参加者数	1133 人
実施報告	<p>新型コロナウイルス感染予防の観点から、例年のような教室形式のセミナーはできませんでしたが、栄養教室は壁新聞を掲示するかたちで年 2 回実施しています。事故予防教室と介護予防教室もそれぞれ資料配布形式で年 1 回ずつ実施しました。認知症予防教室では、認知症予防新聞の発行を年 2 回、ナンプレ問題の配布を年 23 回、脳トレプリントの配布を年 11 回実施しました。</p>		

VII 目標設定の達成状況

①介護予防への取り組み



※グラフは令和3年3月末時点

入居者の要介護状況に関しては、令和元年度平均要介護 1.49 に比べ令和2年度は 1.71 と、0.22 の上昇がみられています。主な要因としては、入所者全体の高齢化や、入院により一時的に要介護 3 以上の認定がついた入所者が増えたためと思われます。

令和2年度の介護予防は新型コロナウイルスの感染対策から、理学療法士による集団リハビリや はつらつ体操、嚥下体操など集団で行う体操の中止を余儀なくされましたが、十分に感染対策を図ったうえでの個別リハビリを継続的に実施することで、入所者の介護予防に取り組むことができました。

・介護予防個別リハビリ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
入所者数(人)	17	17	19	19	22	23	25	24	23
延実施回数(回)	284	280	341	329	377	384	336	375	390
	1月	2月	3月						
入所者数(人)	21	19	14						
延実施回数(回)	322	255	171						

・認知症予防の取り組み

今年度は、新型コロナウイルスに伴う感染予防の観点から、堺コッカラ体操や脳フィットネスといった集団での取り組みを行うことはできませんでしたが、認知症予防につながる脳トレプリントの配布やナンプレクイズの配布、認知症予防を目的とした新聞の配布を計 36 回実施しました。

介護予防及び認知症予防への取り組みとしては、チャレンジ体操 24 回、認知症予防新聞の発行を 2 回、ナンプレ問題の配布を 23 回、脳トレプリントの配布を 11 回、個別リハビリとしての踏み台昇降を 3844 回、合計 3904 回実施し、堺市及び法人の目標回数を上回る取り組みを行ってまいりました。

②入所者の満足度

○「職員の対応」「施設の清潔さ」については堺市の目標及び法人の目標を上回る結果となっています。

「職員の対応」不満割合	年平均	3%
「施設の清潔さ」不満割合	年平均	3.5%
「食事に関する満足度」不満割合	年平均	9%

「職員の対応」については、前期が普通を含む満足度数が 97%、後期も 97%と高い満足度を上げることが出来ました。「施設の清潔さ」についても、前期が普通を含む満足度が 95%、後期は 96%と高い満足度を上げることが出来ました。

法人の独自目標である「食事に関する満足度」については、前期が普通を含む満足度数が 91%、後期も 91%と高い満足度を上げることが出来ました。

○アンケートについては、前年度に引き続き食事に関するアンケートを年 2 回、生活全般に関するアンケートを年 2 回実施しております。

また、アンケートとは別に毎月、生活全般に関する意見の直接聴取、意見箱による間接聴取を行っています。意見聴取の結果については、入所者懇談会の中で議題に上げ、話し合い改善を行っています。意見聴取の内容や改善内容は掲示板にて公表を行っています。

※生活全般に関するアンケートについては別紙資料 2 参照

※嗜好調査の結果については別紙資料 3 参照

・苦情・要望対応

令和 2 年度については、苦情・要望共に 0 件となっています。

③経費削減に向けた取り組み

昨年度に引き続き、予算を適正に執行したうえでの運営を行うことが出来ました。水光熱費については、管理スペース等の削減を行い、入所者へのサービスの低下に繋がらない削減を実施しました。

④措置入所及び堺市高齢者緊急一時入所事業の積極的な受入

法人が独自提案を行った措置入所及び堺市高齢者緊急一時入所事業の積極的な受入については、各区役所との連携を行うことで、断ることもなく全て受け入れることが出来ました。

IX 指定管理の達成状況、管理運営の評価

入所者稼働率に関しては、今年度は平均 105 名、稼働率 87.2%となりました。昨年度同様、医療面での退所や要介護度が上がったことによる退所は多くみられましたが、措置依頼があれば迅速に入所へとつなげてきたことや行政と協力し緊急ショートステイ等の受入れを積極的に行った結果、稼働率については横ばいとなりました。次年度においても、引き続き緊急一時保護施設としての役割を果たしていくと同時に、地域における選択肢の一つとして選んでいただけるよう、養護老人ホームの広報に尽力してまいります。

処遇に関しては、新型コロナウイルスの影響から例年どおりのプログラムを遂行することができませんでしたが、あらたに居室でも行える体操や脳トレ、クイズなどの取り組みを開始し、入所者の皆様からも好評をいただく結果となりました。そうしたことで堺市及び法人が目標に掲げている介護予防を行う回数を大きく上回ることが出来ました。また、入所者の認知状態を確認するため、全入所者を対象に「MMSE（ミニメンタルステート検査）」を実施しています。

地域との連携についても新型コロナウイルスの感染対策から、今まで参加していた地域の清掃活動や地域住民などを対象とした施設見学会が中止となってしまいましたが、地域住民からの個別的な入所相談などはその都度受け付け、希望に応じてホーム内の見学なども随時行ってまいりました。次年度においても感染予防に配慮しながら地域交流を行っていきます。

入居者の皆様の意見については、毎月の入所者懇談会、アンケート、意見箱等を通じて意見聴取を行うことで、出来る限り施設として対応出来るように、積極的に取り組み改善を心掛けています。

苦情・要望件数についても、昨年度同様 0 件となっており、引き続き入所者の皆様が満足して頂けるサービスの提供を行ってまいります。

施設全体の感染予防として、流行性インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の予防を行い、今年度も施設内での感染者は 0 件となっています。

指定管理での運営を開始してから 12 年が経過しました。今年度も入所者の皆様により良い生活を送って頂けるよう、普段からの関わりを重視し、誠実な対応を心がけてまいりました。新型コロナウイルスの影響もあり行事などのイベントは制限を余儀なくされることとなりましたが、そういったなかでも入所者の皆様の意見を取り入れながら工夫を凝らし、出来る限りの活動を実践してまいりました。

次年度においても引き続き感染対策を徹底しながら、より一層入所者の皆様が健康的でその人らしい生活を送ることが出来るように管理運営を行ってまいります。また、地域社会の一員として地域の皆様と共に歩んでいけるような施設運営を行ってまいります。